



花さき山



タイトル文字：滝平二郎

育児コンシェルジュ

毎週火曜日・木曜日

10:00~14:30

育児のお悩み相談が
出来ます。
お子様にオススメの本も
紹介します。

※専門スタッフが対応します。
※コロナの状況によって中止にな
る



場所：明野図書館 視聴覚室

日時：3月20日（日）

10:00~12:05

内容：「きみの瞳が問いかけている」
（上映時間：約125分）

対象：先着10名

申込：3月8日（火）

~3月18日（金）

電話または窓口にて受付

板谷波山

場所：明野図書館 特設コーナー

日時：3月1日（火）~3月31日（木）

内容：日本近代陶芸の祖であり、
芸術家の社会的地位を高めた、
板谷波山。
そんな波山の生涯と陶芸作品に
関する書籍と映像作品を展示
します。



ぬりえ王選手権！

【第1回目】

場所：明野図書館

ぬりえ配布期間：3月1日（火）

~3月31日（木）

内容：イベント期間中、ぬりえを配布
します。塗ってもらったぬりえは
明野図書館に飾ります。

定員：20人

対象：年齢制限なし

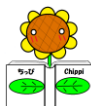


フィーチャー
《Feature》

スタッフおすすめコーナー
3月のテーマは
「つくってみよう」



つくるって楽しい！面白い！
工作、手芸、料理など、創作意欲が
わいてくるような本を集めました。
ぜひ、トライしてみてください☆



加波山事件外伝2

はんしちみちこ

新聞記事{回顧五十年加波山の義拳}に掲載されている写真の中3点について

仙波兵庫「回顧五十年加波山の義拳」とは50年前の加波山事件を追憶し事件に関係した仙波を中心に「仙波慰安の夕」の名で岩瀬小学校に約200名が集まり邂逅座談会を開くことになり、その流れで「加波山の義拳」を新聞に掲載。今回はその中に掲載されている写真について話してみたいと思います。写真3点とは**有為館・加波山山頂社務所・平尾の墓**です。昭和8年1月11日から2月5日迄22回連載 **東京朝日新聞茨城版** 県立図書館経由で国立国会図書館よりコピーを手に入れました。

写真1 有為館 写真記事の下に「当時の有為館 今は貸家となってる、立てるは玉水翁」{9回目記事} 田町より金井町に入り突き当りの右にある「三峯神社に筑西市教育委員会が建てた看板がある。有為館設立の地{史蹟有為館はその後、設立発起人の一人、大内達三郎が保存に尽力したが民権運動衰退と共に取り毀されたとある。}が実際には50年経っても貸家として残っている。

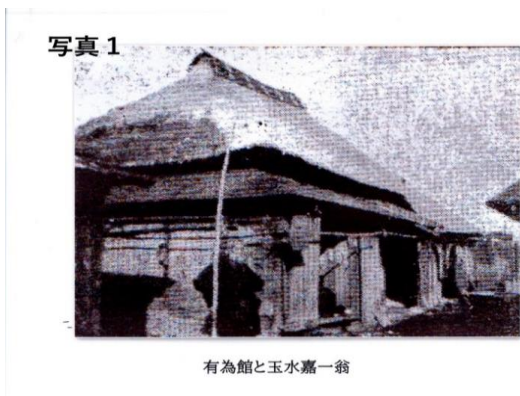


写真2 有為館記事の補足 昭和7年発行の下館町全図 青山育世先生提供 昭和52年元旦新聞チラシとして栄進堂印刷再発行した地図の中に元有為館の建物が記載されています。

写真3 加波山山頂社務所 写真記事の下に「山頂本宮前の社務所で当時これに起居したもの建物は文政頃のもので現存」この時の本宮の宮司は宮本正慎で、事件を1番先に町屋分署へ報告した人です。{12回目記事}



写真4 墓 旧真壁町長岡安楽寺にある平尾の墓 玉水氏建立{17回目記事} 平尾の死体は小幡との境の川に北向きに寝ていた。死体はぼろむしろに積んで桜川のほとりに埋めた。後で小幡に墓を作って埋めた、今では安楽寺にある。平尾の本籍地は 加波山事件関係資料集 791 頁に愛知県尾張国名古屋区広井中町士族とあり 栃木県宇都宮に寄留していました。